

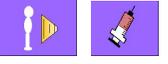
入院診療計画書 大腸切除術を受ける

階病棟 号室

主治医 ( )  
 病棟部長 ( )  
 担当職員 ( )

退院予定日 月 日  
 患者署名 ( )

&tagPatName& 様

月 日	/	/	/	/	/	/	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	/		
経 過	手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4~6日目	術後7~9日目	術後10~13日目	術後14~22日目	術後23日目		
達成目標	・手術について理解できる ・手術の準備が整う		・痛みのコントロールが図れる ・合併症が起こらない			・排便の調整について理解ができる			・食事療法について家族と共に理解できる ・採血データに異常がない		・退院できる		
検査			 手術室でレントゲンと採血を行います	 病室でレントゲンと採血を行います		 採血をします		 採血をします(7日目)		 採血をします(14・18日目)			
処置	・お膳をきれいになります。	・洗腸をします	・翌日まで心電図モニターを装着します ・酸素吸入をします ・背中から痛み止めの管が入ってきます ・胃とお腹に管が入ってきます	・胃に入っている管を抜きます	・背中に入っている痛み止めの管を抜きます		・排便を確認後お腹の管を抜きます(5日目~8日目)						
点滴	 昼から点滴を始めます			19時に深部静脈血栓症を予防するために皮下注射をします	19時：皮下注射	7時・19時：皮下注射	7・19時：皮下注射(4日目) 19時：皮下注射	・点滴を抜きます(7日目)					
薬内服	・12時または15時に下剤を飲みます ・21時に安定剤と下剤を飲みます							・消化剤を飲むことがあります					
安静度	 制限はありません	・手術室へは歩行または移送車のいずれかで行きます	 ・ベッド上安静ですが、寝返りや手足の曲げのばしはできます	 ・ベッドを起こし静脈血栓予防にリハビリを開始します。可能な範囲で立つ事ができます。	 ・可能な範囲で歩行もできます	初めての歩行は看護師が付き添います。 							
食事	・昼から絶食です 19時から翌朝6時30分までに経口補水薬5本+水600mlを服用します(経口補水薬は売店で購入してください)	 6時30分以降絶食です	 朝から飲水ができます。(主治医確認後) 昼・夕で消化態栄養剤を100mlずつ飲みます。	 朝より消化態栄養剤を200mlを2本飲みます	 食事開始となります(流動食から開始です)								
排泄	 制限はありません		 ・尿の管が入っています		 ・尿の管を抜きます								
清潔	 お膳をきれいにした後入浴していただきます			 ベッド上で体を拭きます				 シャワー可(主治医確認後) 傷を保護して入ることができます					
説明	・主治医より病状、手術について説明があり、承諾書に記入をして頂きます。また看護師が、手術後の必要物品について説明をします。 ・麻酔医より麻酔について説明があります。 ・手術室の担当看護師が説明に伺います。		・3階家族待合室にて手術内容の説明があります。	手術後は痛み止めを使います。我慢せずナースコールを押してください。 					栄養士から退院後の食事の取り方について説明があります。御家族も一緒に受けることができます		・退院日の10時頃、退院手続きの連絡をします。お部屋でお待ちください。		
患者様・ご家族のご意見	無・有												

\*病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がありましたら、ご相談ください

